



【プロジェクトに係る主な事業】

- **豊かな幸齢(高齢)社会**へ向けた支援プロジェクト
 - ・地域支えあい推進事業
 - ・安心できるサービス基盤整備事業
- **ノーマライゼーション**推進プロジェクト
 - ・障がい者自立・社会参加支援事業
 - ・移動支援等環境改善事業
- **健康づくり**推進プロジェクト
 - ・賢い生活習慣推進事業
 - ・予防対策推進事業
- **幸せに貢献する医療体制充実**プロジェクト
 - ・予防医療、看取り等地域医療充実事業
 - ・高度医療と広域連携推進事業

本村は高齢者の割合が34%を超え、超高齢社会となっています。高齢者にもさらに元気に長く活躍してもらえよう、社会参画や地域活動に対する支援を充実させるとともに心身ともにすこやかな生活を送るための取組みを進めます。

4. みんなの計画とするために

アンケートやヒアリング、ワークショップ、座談会、専門委員会等を通じて、たくさんの人が意見を出し、話し合いを行い、第4次大蔵村総合計画が策定されました。

村民の代表からなる総合計画審議会の最終回では、「計画を立てた」だけで終わらせないこと、行政だけでなく、子どもから大人まで多くの住民と「村が目指す姿」が共有され、お互いに協力して取組みを進めていくことが大事だという意見が出されました。

第4次大蔵村総合計画の全編は、役場・中央公民館などで閲覧できるほか、村のホームページにも掲載しています。また、施策の数値目標には、ゴミの資源化率、#（ハッシュタグ）大蔵村の数、図書室利用者数など住民の参加で達成できるものがあります。ぜひ一緒に挑戦していきましょう。

わたしのチャレンジ



お問い合わせ 大蔵村総務課

〒996-0212 山形県最上郡大蔵村大字清水2528番地

TEL 0233-75-2111 FAX 0233-75-2231

令和2年3月作成

第4次大蔵村総合計画

わたしたちが今後10年間でめざす村の姿 2020-2029

概要版

おかえり、
なりわい灯す
きよらなる里

第2期 まち・ひと・しごと創生総合戦略

1. 総合計画とは

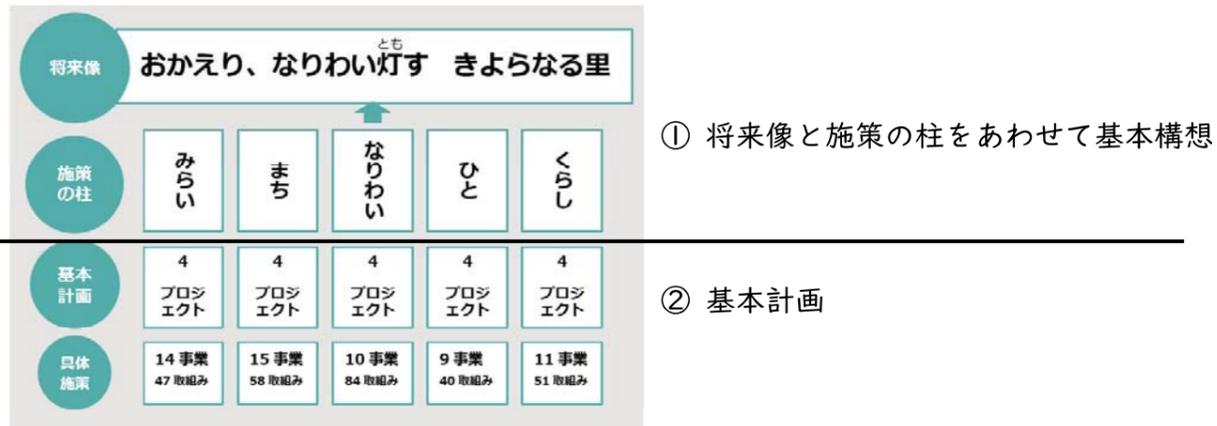
(1) 計画の位置づけ

総合計画は村政運営の背骨となる計画であり、今後の村づくりの方向性を示すものです。村の様々な施策や事業は、総合計画に示された将来像の実現をめざして策定されます。

(2) 構成

総合計画は「基本構想（下図①）」と「基本計画（下図②）」で構成されています。基本構想は今後10年間でめざす村の姿と、その実現に必要な村づくりの柱、基本計画は基本構想の実現に必要な具体的な取組みです。

「人口減少の克服」と「地方創生」に向けて村一体となって取組みを進めるため、本村では、第1期総合戦略の施策や事業の方向性を引き継ぎ、「総合戦略」と「総合計画」を一体化して策定することとしました。総合計画の施策全体が第2期総合戦略にあたります。また、本計画の中にSDGs（国連サミットで採択された国際目標）の基本理念を取り入れ、持続可能な社会の実現を目指します。



(3) 計画期間

本計画の期間は令和2年度から令和11年度までの10年間です。目標年度の令和11年度における将来像の実現を目指して、各施策や事業を進めていきます。

● 総合戦略のこと

日本全体で少子高齢化による人口減少が進行する中、東京圏への一極集中の傾向が継続、地方における人口が急速に減少しています。このままでは、地方が維持できなくなってしまうため、国は人口減少による地方の課題の解決・克服をめざし、各地域がそれぞれの特徴を活かした自立的で持続的な社会の創生（＝地方創生）に取り組まれました。各自治体が人口に関する現状分析と目標を示した「人口ビジョン」と、人口ビジョン実現のための4つの基本目標を柱とする対策「総合戦略」を策定しています。

● SDGsのこと

SDGs（エス・ディー・ジーズ）は国連で採択された「持続可能な17の目標」のことです。大量生産・大量消費の仕組みを見直し、より良い社会にしていこうという世界の施策の方針です。

大綱3 なりわい（しごと）

地域の特徴を活かした魅力ある産業づくり



本村においては基幹産業である農業・観光が多くの人々が安心して働ける場や関係人口の創出等に大きく関係しています。単なる労働ではなく、「なりわい」たり得る魅力ある農業、観光業の発展に取り組めます。

【プロジェクトに係る主な事業】

- 持続可能な**農業経営確立**プロジェクト
 - ・適地適作による農業振興と担い手育成事業
 - ・生産物ブランド化推進事業
- 地域の特徴ある**観光振興**プロジェクト
 - ・観光拠点としての基盤づくり事業
 - ・地域資源活用検討事業
- 地域ぐるみの**活力向上支援**プロジェクト
 - ・イベント等のにぎわいづくり事業
 - ・商工業への支援事業
- **多様な働き方支援**プロジェクト
 - ・雇用創出事業
 - ・安心して働ける環境づくり支援事業

大綱4 ひと

地域総がかりの人づくり



少子化の時代にあって、村の活力を維持し活性化していくためには、未来を担う子ども達を安心して生み育てる環境づくりはもちろん、大人が生き生きと暮らすことが大事です。生涯を通じた人育てに、地域総がかりで取り組めます。

【プロジェクトに係る主な事業】

- 保育・**学校教育充実**プロジェクト
 - ・初等中等教育充実事業
 - ・学ぶ環境整備事業
- **生涯学べる環境づくり**プロジェクト
 - ・生涯学習活動支援事業
 - ・生涯学習施設充実事業
- 地域ぐるみで**子育て環境づくり**プロジェクト
 - ・出産・子育て支援事業
 - ・子どもの安全と成長支援事業
- 交流で育む**人づくり**プロジェクト
 - ・多様性教育推進事業
 - ・国際交流の人材育成事業

大綱1 みらい

協働による持続可能な村づくり



本村は「日本で最も美しい村」連合に加盟し、暮らしやなりわいと不可分な美しい景観の保全に努めてきました。この取組みは村民の自発があつてこそ成り立つものです。村民と行政の協働の取組みで今後も持続可能な村づくりを進めます。

【プロジェクトに係る主な事業】

- **未来へ続く美しい暮らしプロジェクト**
 - ・ 景観・街並保全事業
 - ・ ゴミの減量化とリサイクル推進事業
- **歴史と文化をつなぐプロジェクト**
 - ・ 芸術文化振興事業
 - ・ 歴史・文化財保護、伝統芸能保存継承事業
- **協働の村づくりプロジェクト**
 - ・ 村民参画支援事業
 - ・ 地域づくりリーダー育成支援事業
- **持続可能な行財政運営プロジェクト**
 - ・ 効率的・効果的行財政推進事業
 - ・ 公共施設等計画的な管理事業

大綱2 まち

安心できる安全な生活空間づくり



本村は、美しくかつ厳しい自然条件の下にあります。だれもが安心して暮らし続けることができるように、お互いに支え合う地域のつながりをつくると同時に近隣の市町村と連携し、環境整備とともに地域の防災力を高めます。

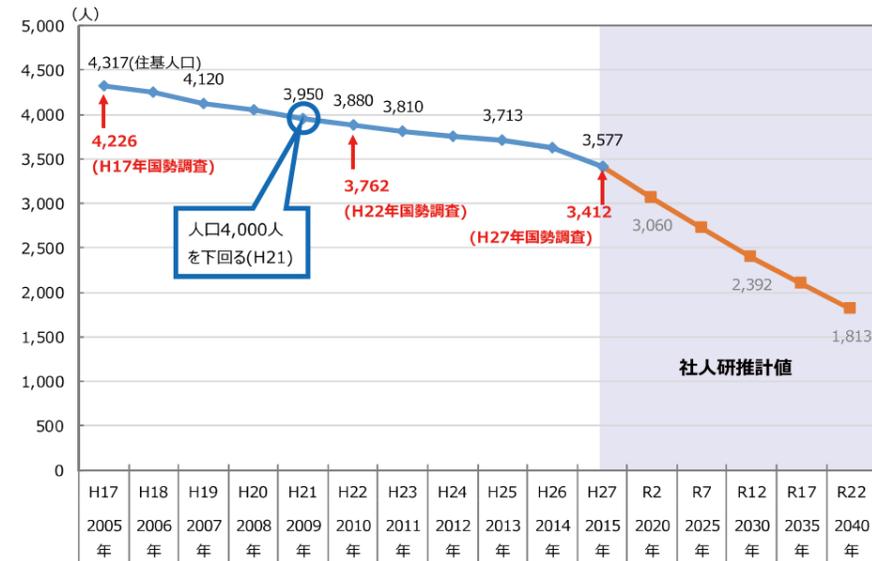
【プロジェクトに係る主な事業】

- **定住・安住・移住促進プロジェクト**
 - ・ 交通ネットワーク形成事業
 - ・ IT利活用事業
- **雪につよい暮らしの確保プロジェクト**
 - ・ 日本一雪に強い村づくり事業
 - ・ 要支援者への除排雪体制整備事業
- **防災力・防犯力向上プロジェクト**
 - ・ 自然災害対策事業
 - ・ 地域レジリエンス向上事業
- **広域連携の地域づくりプロジェクト**
 - ・ 新庄最上定住自立圏連携推進事業
 - ・ 観光・イベント等広域連携事業

2. 現状と課題

(1) 現状

本村の平成27年の総人口は3,412人で、近隣市町村への転出が多く、全体的な人口減少が続いています。高齢化が進んでおり、令和27年頃、65歳以上の高齢者1人を生産年齢人口0.82人で支えることになると推計されています。人口の減少に伴い、農業をはじめとするあらゆる産業や消防など地域を支える活動に担い手不足などの影響が出ています。



出典：大蔵村住民基本台帳、国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所

人口は村の活力！
減った人口の分を
何かで
カバーしたいね



(2) 課題

社会背景をふまえ、第4次大蔵村総合計画では、以下の5つを大きな課題として設定しました。5つの課題を解決するための方針が、将来像を支える5つの施策の大綱となっています。

1. 持続可能な社会へ（環境・行政）

大蔵村が大蔵村として存続していくために、村全体の人材を育て、少人数でも持続可能な村づくりを進める

2. 地域の弾力性と回復力（防災）

人、地域、行政、三者のレジリエンス※を高める

※レジリエンス
災害等による被害を減少させる力や
立ち直るためのしなやかさのこと

3. インバウンドの促進（農業・観光）

豪雪や棚田等の特色ある地域資源を活かし、なりわいで稼げる村としていく

4. 少子化への応戦（人口・教育）

多様な子育てが応援される仕組みづくりと、生命の尊重を基調とした教育を行う

5. 幸齢（高齢）社会へ（健康・福祉）

生涯誰もが健やかに生き抜いていく支援体制の維持と質の向上を目指し、幸せな高齢社会の実現により地域の活力を維持する

基本構想 = 目的・目標

基本計画 = 手段

村の将来像

施策の大綱

基本計画

大蔵村が描く将来像

2020→2029
**おかえり、
 なりわい灯す
 きよらなる里**

—わたしたちが今後10年間でめざす村の姿—

基本理念

おかえりにこめる誓い

多くの人が居場所を求めている現代。わたしたちは、村の住民も初めて訪れた人も誰もが安心できるよう「おかえり」と迎えます。わたしたちは多様性を尊重し、受容の村であり続けることを目指します。

なりわい灯すにこめる誓い

「なりわい（生業）」とは、単なる職業ではなく自然や生き方と結びついた持続可能な仕事の在り方です。わたしたちは英知を尽くし、新しい時代にふさわしい「なりわい」の灯をともし続けていくことを目指します。

きよらなる里にこめる誓い

清らかな水に恵まれ山里の美しい風景を保つ大蔵村。「きよら」とは、輝くように美しいという意味です。わたしたちは、まち・ひと・なりわい一体の取組みを通し、日本一「きよらなる里」であり続けることを目指します。

みらい

～協働による持続可能な村づくり～

【持続可能な村、美しい村、協働、行財政運営】

1. 未来へ続く美しい暮らしプロジェクト
2. 歴史と文化をつなぐプロジェクト
3. 協働の村づくりプロジェクト
4. 持続可能な行財政運営プロジェクト

まち

～安心できる安全な生活空間づくり～

【定住移住や交通等生活基盤、防災、雪対策】

1. 定住・安住・移住促進プロジェクト
2. 雪につよい暮らしの確保プロジェクト
3. 防災力・防犯力向上プロジェクト
4. 広域連携の地域づくりプロジェクト

なりわい（=しごと）

～地域の特色を活かした魅力ある産業づくり～

【産業（農業）、観光、雇用】

1. 持続可能な農業経営確立プロジェクト
2. 地域の特色ある観光産業振興プロジェクト
3. 地域ぐるみの活力向上支援プロジェクト
4. 多様な働き方支援プロジェクト

ひと

～地域総がかりの人づくり～

【子育て、人材育成と交流、教育】

1. 保育・学校教育充実プロジェクト
2. 生涯学べる環境づくりプロジェクト
3. 地域ぐるみで子育て環境づくりプロジェクト
4. 交流で育む人づくりプロジェクト

くらし

～生涯すこやかに暮らせる地域づくり～

【保健、医療、福祉】

1. 豊かな幸齢（高齢）社会へ向けた支援プロジェクト
2. ノーマライゼーション推進プロジェクト
3. 健康づくり推進プロジェクト
4. 幸せに貢献する医療体制充実プロジェクト

一番大事!!
 みんなで
 こんな村にして
 いきたいね



だれかではなく
 自分から行動しよう!



One step from myself!



みらい・まち・なりわい・ひと・くらしが実現されると
 大蔵村がめざす未来の姿に近づいていくね!